

第65回

この度、日本舞踊が国の《重要無形文化財》として指定されました。(令和五年十月)

日本舞踊協会公演



令和6年 2月24日(土)・25日(日)

[開演] 昼の部 11:30開演 (11:00開場) / 夜の部 16:00開演 (15:30開場)

浅草公会堂 東京都台東区浅草1-38-6
☎03-3844-7491

チケット料金 チケット発売：令和5年12月25日(月)10時より
8,000円(全席自由)

チケット取り扱い
■ ヴォートルチケットセンター・・・電話:03-5355-1280(オペレーター対応 平日10時~18時)
■ チケットぴあ……………インターネット予約 <https://t.pia.jp> (Pコード:523-231)

各種割引 25歳以下割引・障害者割引(介助者1名まで同等割引)
当日会場受付にてお一人様2,000円キャッシュバック
※ 前売・当日売に関わらずキャッシュバックいたします。公演当日に限ります。
各証明書を日本舞踊協会受付でご提示ください。

The NIHONBUYO Association

主催 公益社団法人 日本舞踊協会 後援 NHK

都民芸術フェスティバル主催
東京都/公益財団法人東京都歴史文化財団

2024 都民芸術フェスティバル

日本舞踊協会公演

二月二十四日(土)

昼の部 午前十一時半開演

夜の部 午後四時開演

一、長唄「晒三番叟」

振付 藤間謙子

花柳吉史加
花柳染彩
藤間蘭翔

二、清元「茶筌壳」

茶筌壳 若柳宗樹
小原女 吾妻寛穂

三、長唄「水仙丹前」

振付 藤間忠都子

吾妻君彌
花柳時壽京
花柳基紫瑞
坂東はつ花

四、常磐津「地蔵の道行」

振付 二代目花柳昌太郎

地蔵西川扇衛仁
天女花柳繪美舞也
三社権現西川扇重郎
風神花柳知香之祥
雷神花柳楽人
頼政藤間豊彦
韓信西川扇左衛門
喜三太若見匠祐助

五、長唄「茶壺」

熊鷹太郎西川大樹
伊谷麻帆花柳源九郎
目代某若柳彦三衛門

二月二十五日(日)

昼の部 午前十一時半開演

夜の部 午後四時開演

一、長唄「風流船揃」

振付 花柳壽泉

花柳克昂
花柳壽々彦
花柳静久郎
藤間直三

二、清元「花の雲助」

比丘尼西川申晶
遊女花柳和あやき
御守殿花柳笹公
巫女花柳秀衛
田舎娘若柳薫子

三、義太夫「さるかに合戦」

振付 西川扇重一
作詞成野口いさお
作曲 船津清治

花柳寿美琴音
藤間紫乃弥
藤間鶴煮
水木扇升

四、義太夫「吉野山」

振付 藤間謙十郎

静御前西川祐子
佐藤忠信花柳寿美藏
源九郎

五、常磐津「釣女」

大名若柳壽延
太郎若柳吉蔵
上臈若柳翔蔵
磯女藤間達也

人気・定評のある古典舞踊や近現代に創作された評価の高い作品、そして上方舞まで、日本舞踊ならではの多彩な魅力を楽しめる公演です。現在の日本舞踊界を代表する第一線の舞踊家が流派を超えて出演します。現代までいきいきと受け継がれてきた日本舞踊の「いま」の姿をぜひご覧ください。

各部、古井戸秀夫氏(東京大学名誉教授)による見どころ解説がございます。

演奏 長唄/杵屋勝四郎・今藤長一郎(唄)、杵屋栄八郎(三味線) 清元/清元美寿太夫(浄瑠璃)、清元菊輔(三味線) 常磐津/常磐津一佐太夫(浄瑠璃)、常磐津文字蔵(三味線)、常磐津仲重太夫(浄瑠璃)、常磐津菊寿郎(三味線) 義太夫/竹本乾太夫(浄瑠璃)、地歌/富山清琴、富山清仁 大和楽/大和左京(唄)、大和櫻笙(三味線) 囃子/堅田新十郎

一、地歌「都十二月」

振付 二代目権茂都親性

山村友五郎
花柳寿泉

二、長唄「宿の月」

作詞 西川健三郎
作曲 田中寿雄
作詞 片岡多六

千雅
西川恵都子

三、常磐津「紅氈」

紅氈西川箕乃助
蝶々花柳徳保
町娘花柳智寿彦
朝顔光柳吉應
若旦那柳延祐
虫壳花柳奈卯女

四、清元「忍岡恋曲者」

白玉水木佑歌
伝次藤間蘭黄
権九郎花柳寿太郎

五、大和楽「今昔浅草模様」

振付 花柳輔太郎

幸舞音
柳寿華
柳路太
柳蔭静華
柳藤藤華
柳若若華
柳若若華